

### 第3学年「算数」学習指導案

授業者 落合 菜々子

2月22日（金） 3階C室 9：00～9：40

#### 1 単元名 データから考える

#### 2 単元について

本単元では、目的に応じてデータを収集・整理して、それらをもとにして判断をおこなうことをねらいとしている。これまでに子どもたちは、身のまわりにある数量を分類整理し、簡単な表や○を使ったグラフなどに表したり、そこから読み取ったりすることを学習してきた。本単元では、目的に応じてデータを収集し、棒グラフや二次元表などを用いて整理し、自分なりの判断をおこなう。

本単元では、3年生がより使いたくなる図書コーナーにするために、新たに購入する本の選び方を考える題材を扱う。本校の図書コーナーでは、3年生以上の児童が本を借りることができる。3年生の利用の様子を見ると、本好きの児童は積極的に学校の図書コーナーを利用している。一方で、ほとんど利用していない児童もあり、教員も学校司書も、より多くの3年生に図書コーナーを利用してほしいと感じている。

そこで、「3年生が使いたくなるために、学校の図書コーナーにどんな本を入れたらいいかを一緒に考えたい」という学校司書の思いに答えるために、本の選び方を考えていく。必要なデータも子どもたちと考えていくが、3年生の本の貸し出し冊数や、今興味がある分類、今ある本の分類ごとの冊数などが挙がると予想される。必要ならば、目的に応じてアンケート調査等もおこない、必要なデータの収集をおこなっていく。データを整理する際には、棒グラフや二次元表などを用いる方法についても適宜指導し、判断に用いることができるようにする。このようにして集団の傾向にも目を向けることで、個々の思いと、うまく折り合いをつけようとする経験も大事にしていきたい。

統計的な問題解決では、何をするためにデータを用いるのか、解決の目的が重要である。本題材は児童にとって身近であり、「3年生が使いたくなるような図書コーナーにするために、新しく買う本を選ぶ」という明確な目的がある。本単元を通して、目的に応じて必要なデータを収集し判断に用いるプロセスを児童に経験させ、統計を日常生活に役立てようとする態度も育んでいきたい。

#### 3 学習指導計画（5時間目／全6時間）

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 第1次 目的を理解し、本の選び方を考える     | ・・・1時間     |
| 第2次 必要なデータを収集し、整理する      | ・・・3時間     |
| 第3次 整理したデータをもとに、購入する本を選ぶ | ・・・本時1／2時間 |

#### 4 本時の学習について

##### （1）本時のねらい

整理したデータをもとに、集団の傾向をふまえながら、購入する本について考える。

##### （2）予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1 児童が整理したデータを提示する	・ データを収集した目的をふり返りながら確認する。
2 購入する本をどのように選ぶか考える	・ どのデータをもとにして考えたのかをノートに書くよう、伝える。
3 考えを共有し、話し合う	・ なぜそのように考えるのか、根拠や背景にある考えを板書する。
4 本時のふり返りをおこなう	・ 意見が対立する場合、理由を明確にしながら、うまく折り合いをつけられるように支援する。